

令和元年度 認知症対応力向上多職種協働研修【綴喜】

本研修会は、参加する多職種が協働の意義について共通の認識を持ち、フラットなコミュニケーションを通して、認知症ケアに携わる多様な職種の視点や役割の相互理解を図るとともに、認知症の人が必要とする支援を役割分担しながら、協働して提供できる地域連携体制を構築することを目的として、かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者及び認知症サポート医、歯科医師認知症対応力向上研修修了者、薬剤師認知症対応力向上研修修了者、地域包括支援センターの職員等の多職種を対象に実施します。是非、ご参加をご検討ください。

と き 令和元年9月28日（土）午後2時～午後5時

ところ Spa&Hotel水春 松井山手（京都府京田辺市山手中央5丁目1）

内 容

1. 講演

「在宅認知症患者の血糖管理」

小川医院 院長 小川 智 氏

「介護者に認知症がある場合の癌患者の看取り」

中村診療所 院長 中村 肇 氏

「多職種協働による在宅療養支援の実際～訪問看護師の視点から～」

緩和ケア訪問看護ステーション架け橋 所長 濱戸 真都里 氏

「認知症サポート医における在宅チームの役割について～症例を通して～」

まつだ在宅クリニック 院長 松田 かがみ 氏

2. グループワーク

対 象：かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者及び認知症サポート医、歯科医師認知症対応力向上研修修了者、薬剤師認知症対応力向上研修 修了者、市町村等の認知症施策担当職員及び認知症地域支援推進員、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等の多職種、その他開催地区医師会が認める者

定 員：50名（※定員になり次第締め切ります）

修了証：本研修を受講した医師・歯科医師・薬剤師には、後日、京都府から修了証が発行されます。

※遅刻・早退は修了証書を交付できない場合がありますのでご留意ください。

申 込 み：下記に必要事項を明記し、京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター（FAX：075-354-6097）までお申し込み下さい。

令和元年度 認知症対応力向上多職種協働研修【綴喜】

ふりがな	
氏 名	
職 種	
所属機関	
電話番号	
受講票・修了証書 送付先	※送付先住所・電話番号をご記入ください。 〒 — TEL:

京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

FAX (075) 354-6097